

安全報告書の公表にあたって

私たちは、にしてつグループ企業理念の中で、「“あんしん”と“かいてき”と“ときめき”を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展します」と謳っております。この“あんしん”の提供のベースとなるお客さまの安全を確保し続けることこそ、にしてつグループの事業の根幹であると考え、事業に取り組んでおります。

事業全般にわたるお客さまの安全の確保に向けた取り組みの強化と、運輸安全の法制化に対応する体制として「西鉄グループ安全マネジメント委員会」を設立し、これまで5年間活動してまいりました。この1年間では、運輸・建物・食品各分野からの具体策の発表や活発な意見交換により、委員会活動のさらなる活性化を図っており、今後、各事業の互いの安全確保の取り組みに好影響を与えるものと考えております。

平成22年度からの3ヵ年計画である第12次中期経営計画におきましても、重点戦略の一つとして、「CSR経営の更なる深化」を掲げております。経営環境がいかに変化をしても、私たちの「安全最優先」という姿勢は、不変です。

私は、「最も優先されるのはお客さまの安全である」「安全の確保は、お客さまとの最も大切な約束である」こと、そして、「安全を追求する取り組みには終わりはなく、高いレベルを目指し続ける」ことを、あらゆる機会を通じ、私自身の言葉で従業員に語りかけ、安全最優先意識の維持のみならず、さらなる高揚に努めてまいりました。

鉄道部門、バス部門において、平成18年度以降、毎年行われた国土交通省による運輸安全マネジメント評価でいただいたご助言を、安全マネジメント体制の継続的改善の糧としながら、運輸安全マネジメント制度の定着を図っております。

この報告書は、法令にもとづき、弊社の鉄道部門、バス部門の安全確保の取り組みや安全の実態についてまとめたものです。皆様にご覧いただき、ご理解賜りますとともに、ご意見を頂戴できれば幸いに存じます。

平成23年7月

西日本鉄道株式会社

代表取締役社長 竹島 和幸

